



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 ホクシン株式会社

コード番号 7897 URL <http://www.hokushinmdf.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平良 秀男

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 池本 輝男

TEL 072-438-0141

四半期報告書提出予定日 平成27年2月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	7,526	△6.1	116	△48.1	93	△49.2	115	△20.4
26年3月期第3四半期	8,016	7.1	224	△39.3	184	△43.7	144	△48.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	4.06	—
26年3月期第3四半期	5.11	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第3四半期	10,407		3,646		35.0	
26年3月期	10,069		3,520		35.0	

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 3,646百万円 26年3月期 3,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	△4.6	220	△35.8	160	△44.3	140	△54.8	4.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	28,373,005 株	26年3月期	28,373,005 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	19,102 株	26年3月期	18,703 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	28,354,050 株	26年3月期3Q	28,354,648 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、消費税増税後の反動減から緩やかな回復基調にあります。消費税増税による実質所得の目減りと天候不順の影響等で個人消費が伸び悩み、日銀の追加金融緩和政策による円安の影響で、輸入原材料価格の上昇が企業収益を圧迫するなど、景気の下振れが懸念される状況となりました。

当社と関連の深い住宅業界におきましては、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が依然続いており、新設住宅着工戸数は平成26年4月から11月までの累計で前年比12.0%の大幅な減少となりました。

当該期間の業績につきましては、住宅着工の減少によるMDF販売量の大幅な落ち込みが、秋口より建材向け製品及びフローア基材用途向け製品を中心に持ち直しつつありますが、本格的な回復に至らず売上高は減少となりました。

生産面においては、原材料価格の上昇に加え、販売量の落ち込みによる生産量の大幅な減少が、製造原価の固定費比率を上昇させ、コストアップとなりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は75億26百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は1億16百万円（同48.1%減）、経常利益は93百万円（同49.2%減）、四半期純利益は退職給付制度改定益の計上などにより、1億15百万円（同20.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

(1) 資産

流動資産は、前事業年度末に比べて2億87百万円増加し、45億63百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加と商品及び製品の増加によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて51百万円増加し、58億44百万円となりました。これは主に有形固定資産の減少と投資有価証券の増加によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて3億38百万円増加し、104億7百万円となりました。

(2) 負債

流動負債は、前事業年度末に比べて3億28百万円増加し、44億2百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加と短期借入金の増加及び賞与引当金の減少によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて1億16百万円減少し、23億58百万円となりました。これは主に退職給付引当金の減少によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて2億11百万円増加し、67億61百万円となりました。

(3) 純資産

純資産は、前事業年度末に比べて1億26百万円増加し、36億46百万円となりました。これは主に利益剰余金と繰延ヘッジ損益の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新設住宅着工戸数の減少が続く中、政府の住宅取得を促進する経済政策と雇用・所得環境の改善により、住宅需要は徐々に回復に向かうものと期待されます。

このような状況の下、当社は、堅調である建材向け製品、フローア基材用途向け製品の拡販に加え、構造用製品と汎用性製品の販売に注力してまいります。

通期の業績予想につきましては、平成26年4月30日に公表した数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	967,017	1,043,151
受取手形及び売掛金	1,533,997	1,489,445
商品及び製品	855,375	1,046,039
仕掛品	209,120	265,633
原材料及び貯蔵品	639,394	593,819
その他	71,345	125,179
流動資産合計	4,276,251	4,563,269
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	1,437,046	1,366,702
土地	3,031,507	3,031,507
その他(純額)	628,800	653,594
有形固定資産合計	5,097,354	5,051,804
無形固定資産	14,993	13,026
投資その他の資産		
投資有価証券	663,140	765,987
その他	23,770	19,757
貸倒引当金	△6,100	△6,100
投資その他の資産合計	680,810	779,645
固定資産合計	5,793,157	5,844,475
資産合計	10,069,409	10,407,744

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,937,215	2,134,200
短期借入金	1,000,000	1,200,000
1年内償還予定の社債	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	740,003	705,000
未払法人税等	1,893	—
賞与引当金	103,050	41,800
その他	241,558	321,296
流動負債合計	4,073,720	4,402,296
固定負債		
長期借入金	1,830,000	1,842,500
繰延税金負債	196,862	203,896
退職給付引当金	290,406	124,088
環境対策引当金	20,005	20,476
その他	138,219	167,877
固定負債合計	2,475,493	2,358,839
負債合計	6,549,213	6,761,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	1,142,242	1,200,777
自己株式	△3,280	△3,336
株主資本合計	3,482,832	3,541,312
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30,314	43,016
繰延ヘッジ損益	7,048	62,279
評価・換算差額等合計	37,362	105,296
純資産合計	3,520,195	3,646,608
負債純資産合計	10,069,409	10,407,744

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	8,016,780	7,526,047
売上原価	6,910,115	6,569,260
売上総利益	1,106,664	956,786
販売費及び一般管理費	881,901	840,043
営業利益	224,762	116,743
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,616	16,423
業務受託料	8,550	11,700
その他	7,095	9,014
営業外収益合計	24,261	37,138
営業外費用		
支払利息	39,551	35,101
売上割引	12,232	12,366
その他	12,580	12,611
営業外費用合計	64,364	60,079
経常利益	184,660	93,802
特別利益		
投資有価証券売却益	9,508	—
退職給付制度改定益	—	31,387
特別利益合計	9,508	31,387
特別損失		
固定資産売却損	7,962	—
固定資産除却損	25,654	6,430
その他	7,005	—
特別損失合計	40,621	6,430
税引前四半期純利益	153,547	118,758
法人税、住民税及び事業税	8,692	3,514
法人税等合計	8,692	3,514
四半期純利益	144,854	115,244

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。